



## 保護者座談会、ありがとうございました！

暦の上では、春となりました。雪まつりでも子どもたちの春めいた明るい声が響きわたり、賑わいを感じました。子どもの声って、いつでもパワーをもらえますね。

さて、先日、1月21日（日）の認定こども園に向けた保護者座談会には、大勢の方にご参加いただきましてありがとうございました。保護者のみなさんが主体となって、真剣に考え、意見を交流する姿から、お一人お一人が子育てに真摯に向き合われていることがうかがえました。今回は、保護者さんの「認定こども園のメリット」や4つのテーマ【①子どもたちに身に付けたい力、②環境（施設・園庭など）、③子育てに関する事、④その他】に関するご意見をいただき、認定こども園設置に向けた貴重なご意見をいただく機会となりました。保護者のみなさんとも、このおたよりで情報を共有していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



### 認定こども園のメリット

- 保育所、幼稚園という枠組みから「新たな子育てにつながる認定こども園」という考え方へ！
  - ・ 保育所：保護者が働いている場合にのみ入所が可能である。
  - ・ 幼稚園：預けられる時間が短い。
- だったら、保育所と幼稚園の機能を統合した新しい形の施設に！ということが登場したのが「認定こども園」です。だから、第二子が生まれて保護者が家にいる場合にも、第一子は入園できます。
- 幼児教育が計画に基づいて展開されます！
  - 学校の法的性格ももつため、教育カリキュラムが充実し、子どもたちを多角的に育ちに導いていくことができます。また、3歳以上児が1カ所に集まることで集団の中でコミュニケーション力や自己コントロール力等も身に付けていくことができます。
- 待機児童解消のため
  - 子どもたちを預かる際に、1カ所に集めた方が効率的に預かることができます。

## テーマに基づくご意見

### ①子どもたちに身に付けたい力

- ・ コミュニケーション力（言葉による伝え合い、表現力等）
- ・ 集中力、思考力 ・ 道徳心（嘘をつかない、人のせいにしない等）
- ・ チャレンジする力（あきらめない力） ・ 豊かな感性（感受性）
- ・ 自主性、自立心（自分のことは自分でやる力、自分で考え行動する力等）
- ・ 自己肯定感（達成感、自信、自分のことも相手のことも認める力等）
- ・ 言語の取得（日本語、英語等）・ 対等な人間関係（悩みを言える等）
- ・ 集団生活の力（責任感、自己コントロール力、多様性を認める力等）
- ・ 基本的な生活習慣（挨拶、お礼、ごめんなさい等を素直に言う力、後片付けをする、食事のマナーを身に付ける等）
- ・ 規則正しい生活リズム（早寝早起き、メディアコントロール等）
- ・ 小学校入学へのスムーズなつなぎ（考えながら聴く力、自分の思いを伝える力等） ・ 協同性（目的に向かってお互いに協力する力等）

### ②子育てに関すること

- ・ 小児医療→本当は信頼できる小児科が近くにあればいいけれど・・・。  
→オンライン診療やカルテの共有等で速く的確な診療と継続的なサポートが受けられるシステムを整えてほしい。
- ※ キッズドクターオンライン資料、産婦人科オンライン診療等の検討を！
- ・ 病児病後児保育の支援
- ・ 予防接種全面無料化
- ・ 親が子育てについて学ぶ機会を設定してほしい。  
→子育ては独学のため不安が多い。（幼児食等の情報提供や相談共有）
- ・ 子育て相談窓口の設置→ママカフェのような気軽に通える場所  
→未入所児も一緒に遊べる場所
- ・ 一時預かりができる条件の緩和→保護者の負担軽減
- ・ 地域の子育てサポートが受けられる機能があればよい。





### ③環境（施設・園庭等）

- 安全で十分に遊べる環境（防犯、耐震、広さ等）
- 豊かな自然を生かした環境（五感を働かせた体験ができる）
- 誰もが行きたくくなるような環境（welcome で開放的な雰囲気）
  - ※ 未入所の子や保護者、地域の人に開放できる施設

#### <園舎>

- ・ 木のぬくもりを感じる施設（あたたかみ、癒し、調温効果）
- ・ みんなが集まりたくくなるような施設（明るい、清潔、楽しい雰囲気）
- ・ 週末にも行きたいと思えるようなママカフェ的なスペース（子育てについてのしゃべり場的な場所）
- ・ 子どもたちが伸び伸びと体を動かすことができ、ダイナミックな遊びを展開できるスペースの確保（悪天候時も思い切り体を動かせる広さ）

#### <園庭>

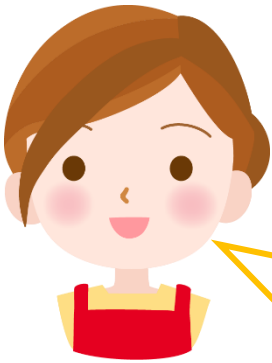
- ・ 木々や草花が豊かな園庭（四季の変化を五感で感じる。）
- ・ 自然を生かした体験ができる園庭（小川、アスレチック、木登り等）
- ・ ダイナミックな砂遊びができる砂場（砂遊びに適した質の砂）



### ④その他

- ・ 行事の時だけでなく、普段の保育所の様子を知りたい。
  - 家庭への情報提供の工夫してほしい。（SNS 等での発信）
  - 月齢に合った子どもの姿等、子どもの姿の見える化を！
- ・ 認定こども園を視察してみたい。
- ・ 元気な高齢者や小中高生らとの多世代での交流が可能になるような場所
- ・ 保育者と親子がフラットな関係を継続したい。
- ・ 保育者にも研修の機会があるとよい。（子どもたちのためのやりたい保育の実現）
- ・ 幼児教育の質を確保するために保育者の数を確保してほしい。
- ・ 保護者役員等についても見直しが必要ではないか。

## 子育てに関するエピソード



「責任感」を育てたいなと思ってお手伝いを決めて取り組ませています。なかなか取り組まないな・・・と思っても、本人に任せたことなので、ある程度、我慢して本人がやる気になるのを待つようにしています。取り組んだ時に、「ありがとう。」と感謝したり、仕事ぶりを褒めるようにしたりしています。

(いろいろ言われてやる気が失せてしまうことを避け、子どもの主体性を尊重しているんですね。)

言語の習得を大切にしたいなと思っていますが、言語の習得に大事なのは、言語のシャワーを浴びることと言われます。これは、日本語を習得する時も外国語を取得する時も同じなのだそうです。英会話を身に付けようと思ったら乳幼児期の早いうちがよいと言われるのは、幼児期の舌がやわらかい時期に英語の発音の練習をすると、英語独特の発音がスムーズに習得できるからなのだそうです。

認定こども園では、小学校からスタートする英語へのスムーズな接続と、この下のやわらかいうちに始める英会話習得を実現していただけるといいなあと思っています。



多様化する社会環境の中で、グローバルな感覚をもち、コミュニケーション能力のある人材がこれからの社会で求められると言われていています。その視点をもって、只見の環境を最大限に生かした幼児教育を、と考えていけるといいですね。自然の中で様々な体験を通して培っていく力（健康な体、生命尊重の心、感動売る心、好奇心・探究心等）とともに言語の力を携えた、自分で考え行動していく子どもの姿を目指していきたいですね！